

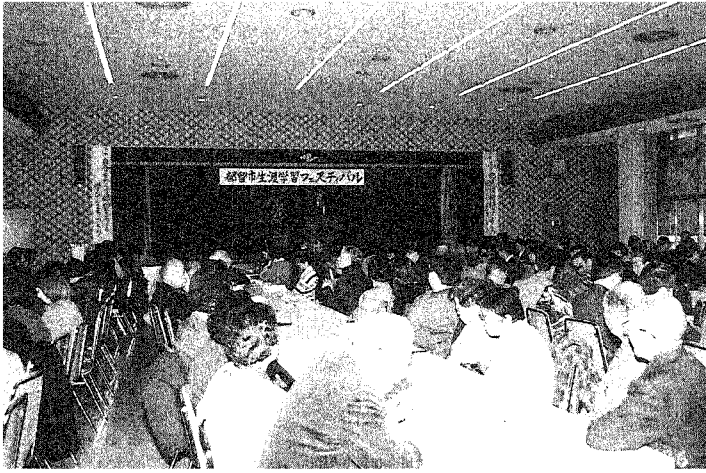
生涯学習通信

生涯学習フェスティバルの 講演会より

第二回都留市生涯学習フェスティバルが、二月四日、文化会館大ホールで開催されました。

その中で、「今、地域に期待するもの」をテーマに、講師として九州女子大学教授、同生涯学習センター所長、全国生涯学習のまちづくり研究会代表の福岡強さんを迎えた講演会は、すばらしい内容ですので、要旨を市民の皆さんに紹介します。

「生涯学習推進会議 生涯学習普及・啓発部会」



生涯学習について考えていただくために、私の関わった事例を紹介します。

福岡県山田市。昔は石炭のまちで発展しましたが、今は離職率も高く、若者も少なくなり、人口の減少と共に心の過疎が大きな課題となり、生涯学習の必要性を考え、まず市役所職員の学習会を始めました。それが次第に拡がり、一年後には、四日間にわたる「生涯学習フェスティバルインヤマダ」を開催するようになりまし。まち全体が見違えるように活性化し、そのことで有名になりました。私は、市役所や役場は生涯学習センターであると思います。

岩手県金ケ崎町は、二十年前くらい前、日本の市町村で最初に生涯学習センターを作った町です。その時見に行きましたら、そこは古い役場でした。町長に、「自己の充実、生活の向上、生きがいを与えるのが役場の仕事である。役場が生涯学習センターでなぜ悪い」と言われ、全くその通りだと思いました。

学校の教育、家庭の教育、社会の中の教育を併せて生涯教育と言いますが、自分から進んで学ぶという意味で生涯学習としました。学校教育を基礎として、人生のあらゆるところで学ぶ生涯学習は、身近なものです。最近、**埼玉県八潮市**では楽しく学ぶというこ

とで、生涯学習センターを「生涯学習館」と名付けました。正解だと思っています。

青森県名川町。婦人会が百人の会を作り、本格的な朝市を開きました。最も成功したのが、紫蘇のジュース「長生きシソー」でした。始まりは主婦の趣味でしたが、収益は高い人で六、七百万円にもなり、町の名物になりました。仕事や収入のことを考えるのも生涯学習です。そういう学習を積み重ねて一人ひとりが元気になり、まちが活性化します。**八潮市**がそうです。市役所の各組織には生涯学習の係があります。生涯学習は文部省だけではなく、通産省にも生涯学習振興課があります。建設省、農林水産省、労働省そのほか

かでもやっています。

福岡県吉井町。ゴールデンウィーク等には「まちかど美術館」があります。喫茶店、酒蔵、公民館、学校等が小さな美術館になります。絵画、写真、彫塑等を皆が持ち寄ります。全国から二万人もの人が集まり、夜九時頃までガイドマップをもった人たちが賑わっています。始まりは数名の美術ファンが、公民館で絵を学習したことからでした。

栃木県国分寺町その他で実施している、「児童・生徒表彰条例」(子ほめ条例)が全国的に広がっています。学芸、スポーツ、親切、努力、奉仕等について、地域の行事の際に必ず表彰しています。一人ひとりに光をあて、ほめると元気になります。どうしたら皆が元気になるかを考える。これが生涯学習です。

兵庫県青垣町には「二〇〇一年日本画展」があります。四十歳以下対象の全国日本画コンクールです。八千人の町なのに、一万二人くらいの方が集まっています。山ほどある仕事の多くを、住民が積極的にやっています。それは美術展だけではなく、いろいろなことにボランティア活動が盛んなまちなのです。これが大切だと思います。何かと市役所にやらせようとする意識ではだめなまちになります。

北海道女満別町は花と音楽のまちです。ここでは議員の皆さんが

考えて、議会がない時期に議場を音楽ホールにしています。議会主催のクラシックコンサート等を行っています。広い公園にある町営グラウンドゴルフ場も盛んです。この町の無人駅は、改札口を出るとそこは図書室です。そういうアイデアのあるまちです。

このように生涯学習のまちづくりは、皆でまわりを良くしようという運動ではないかと思っています。生涯学習という、新しい学習があるわけではないのです。

私が指導にあたっている女子大生の生涯学習研究会「卑弥呼」では、どういうまちが美しいか、元気があるかを勉強しています。卑弥呼は有名になり、全国との交流があり、視察にも来ます。私は彼女たちを徹底してほめてきました。人は注目されると必ず良くなります。「見られる者は美しくなる」と思っています。都市も同じです。見られる都市は美しくなります。

都留市は文化都市だと思います。施設も多いし、大学もあり、文化に力を注いでいるまちだと聞いています。そのまちが、生涯学習というキーワードに力を入れ始めたことを聞いて、さすがだと思いました。

全国のさまざまなまちが、さまざまなことをやっていることをお伝えしました。皆さん方が一層自分の地域・団体を活性化し、まちづくりのために頑張られることを期待します。